

製造業におけるリスクアセスメント講習会 を開催しました！



中野労働基準監督署

製造業を営む事業場を対象に、製造業におけるリスクアセスメント講習会を開催いたしました。

中野労働基準監督署（署長 青木隆広）は、令和5年6月21日（水）、中野地域職業訓練センター多目的ホール（中野市中野 1457-1）において、中野署管内の主に製造業を営む事業場を対象に、製造業におけるリスクアセスメント講習会を開催しました。

当署監督・安衛課長からは、リスクアセスメント（RA）について、「RAとは何か？」、「RAを実施するとどんな効果があるのか？」、「RAを実施するために具体的に何を行えばよいのか？」、「他の会社ではRAをどのように取り組んでいるのか」等の疑問に分かりやすく答えるように説明を行いました。また、フォークリフト作業について、実際に15分程度



の時間を設け、RAの演習を行いました。15分間の演習を終えた後、参加者数名には、演習中に作成したRAの内容を発表していただき、参加者全員で情報共有を行いました。

当署安全衛生係からは、転倒災害防止対策及びはさまれ巻き込まれ災害防止対策等、製造業で多く発生している労働災害の傾向と対策について説明しました。この講習会の内容を、もう少し詳しくお知りになりたい場合は、当署の安全衛生係まで、お問い合わせください。（電話：0269-22-2105）

講習会当日、当署から配布した説明レジュメ及び、リスクアセスメント見積・評価記録表は、中野労働監督署からのお知らせ欄に掲載していますので、是非、ご活用ください。



《参考資料》

事例でわかる職場のリスクアセスメント（厚生労働省 HP）

<https://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/anken/dl/110405-1.pdf>

安全衛生対策を効果的・効率的に進めましょう（長野労働局 HP）

<https://jsite.mhlw.go.jp/nagano-roudoukyoku/content/contents/anei taisaku-susume20230407.pdf>

